NTN 株式会社 桑名製作所

陸上競技部ニュース

平成24年4月23日 第224号

ニューイヤー駅伝3位入賞を目指し

亀鷹新体制で新たな船出!!

2012年度4月1日付けにてNTN陸上競技部の逵中監督が退任する事となった。逵中監督は4年間の指導の中、全日本実業団駅伝で入賞争いを繰り広げるチーム作り、北岡選手のアジア大会男子マラソン銀メダル獲得など功績は大きい。今後は、昨年まで総監督を務めた亀鷹氏がチームを指揮し、ニューイヤー駅伝で3位入賞を目指す。また今年度より柏木コンディショニングコーチ(新人)を迎えチームは更なる高みを目指す。

亀鷹監督就任のご挨拶



この度、監督として新たなスタートを切ることになりました。今年度は、NTNアスリートヒルズ(陸上競技部専用寮)も完成し、ハード面では非常に恵まれた新たな環境でのスタートとなります。一方、ソフト面では「原点回帰」をチームスローガンに掲げ、あらゆる物事の本質を見極め、根本に立

ち返りチームの再構築を図りたいと考えております。

平素より、競技に専念できる環境とご支援を頂いている 皆様に感謝し、2014年ニューイヤー駅伝3位入賞を目標に 精進して参りますので、今後とも陸上競技部に対し、温か いご理解とご声援をよろしくお願い申し上げます。

> 2012年4月1日 NTN陸上競技部 監督 亀鷹 律良

逵中監督退任のご挨拶



この度、3月31日をもちましてNT N陸上競技部の監督を退任いたしました。

監督として4年間、伝統ある陸上競技部で指導者として選手育成に携わり、貴重な経験をさせて頂いた事を光栄に感じております。

4年間を振り返りますと、すばらしい選手とスタッフに恵まれ、最高のチームで監督として貴重な経験をさせて頂きました。また、選手を応援して頂いた皆様には大変感謝しております。ニューイヤー駅伝、中部実業団駅伝には大勢の皆さんが応援に駆けつけて頂き、全国各地の競技会やロードレースにも各地営業所の皆さんやご家族が選手の応援に足を運んで頂きました。また国内のみならず、広州アジア大会、テグ世界陸上では現地駐在社員と地元の従業員がNTNの旗を持ち一体となって応援してくれました。中でもテグ世界陸上では、台風による悪天候にもかかわらず日本から韓国まで駆けつけて頂いた事

は一番の思い出です。

「声援が力になる」応援してくださる皆さんの声援が選手に大きな力を与えてくださいました。競技に専念できる最高の環境を整えて頂き、声援で選手に走るパワーと勇気を与えて下さった会社と応援団皆様方に心から感謝申し上げます。

今後は社業に専念すると共に陸上競技部OBとして陸上 競技部を応援して参ります。

NTN陸上競技部は亀鷹監督のもと、新体制で新たなスタートを切りました。これまでと代わらぬご支援をお願い致します。

陸上競技部の更なる活躍を願って、退任のご挨拶といた します。

逵中 正美

2012年度 陸上競技部新スタッフ

部 長 : 田中 茂(管理部長)
 副 部 長 : 小澤 利之(総務課長)
 監 督 : 亀鷹 律良(管理部)

コ ー チ : 渡辺 篤志(安全・環境管理課)

マネージャー : 川頭健一郎(総務課)

コンディショニングコーチ : 柏木 朋也(安全・環境管理課)

• 事務局よりお知らせ 💳

2011年度を以って久野選手、飛坂選手、佐藤選手の3名が退部致しました。久野選手は2008年に入社し1年目から駅伝の長距離区間の主力として活躍しました。近年はケガの影響から思うような結果を残す事が出来ず引退の運びとなりました。飛坂選手、佐藤選手は共に箱根駅伝区間賞の実績を引き下げ2009年に入社。入社後は駅伝やマラソンで活躍されましたが、残念ながら引退する事となりました。

今後の活躍に期待します。

名岐駅伝以降の主な大会結果

第47回千葉国際クロスカントリー大会

開催日 2012年2月12日(日)

於 千葉県千葉市

梅枝選手、粘りの走りで8位入賞(日本人5位)

12000m

8位 梅枝 裕吉 36分24秒

26位 大西 毅彦 37分26秒

4000m

34位 菊池 敦郎 12分44秒

第34回読売犬山ハーフマラソン大会

開催日 2012年2月26日(日)

於 愛知県犬山市

山下(洸)選手、自己新記録の走りで3位入賞

3位 山下 洗 1時間3分54秒(自己新)

11位 笹沼 悠司 1時間4分46秒(自己新)



3位入賞を果たした山下選手

第26回福岡国際クロスカントリー大会

開催日 2012年2月25日(日)

於 福岡県福岡市

梅枝選手、7位入賞でアジアクロスカントリー代表決定! シニア10km

7位 梅枝 裕吉 30分56秒



先頭集団でレースを進める梅枝選手

第67回 びわ湖毎日マラソン

開催日 2012年3月4日(日)

於 滋賀県大津市

北岡選手、序盤から苦しい走りとなり59位でゴール 山下選手は自己記録更新の31位でゴール

31位 山下 直己 2時間16分11秒(自己新)

59位 北岡 幸浩 2時間21分20秒



苦しい走りとなった北岡選手



自己記録を更新した山下選手

新入部員のご紹介

今年はスタッフ・短距離・長距離選手の計5名の新人が入部致しました。 新戦力の活躍に期待します。



 タナカ
 タカアキ

 (選手名)
 田中
 貴章

 (出身校)
 東洋大学

(四牙杖) 泉年入字 (職 場) 管理会計課

(記 録) 5000m 14分01秒54 10000m 28分46秒92

2010、2011箱根駅伝区間賞



(選手名) 吉村 光希

(出身校) 中京高校(岐阜県) (職 場) 超大型製作課

(記 録) 5000m 14分28秒67 3000mSC 9分08秒28



(選手名) 高橋 悠我 (出身校) 竹田高校(大分県) (職 場) 大型製作課

(記 録) 1500m 3分59秒63



(選手名) 小林 雄一

(出身校) 法政大学 (職 場) 管理部

(記 録) 100m 10秒48 200m 20秒59

2011年テグ世界陸上代表



(コンディショニングコーチ) 柏木 朋也

(出身校) 東京農業大学大学院 (職 場) 安全・環境管理課

NTNアスリートヒルズの竣工式が執り行われました。

陸上競技部専用寮(NTNアスリートヒルズ)が 完成し、3月26日に鈴木会長や施工関係者などが 参加し竣工式が行われました。NTNアスリート ヒルズでは陸上部員のために栄養管理や生活管理 を行います。また最新式の変気圧室やウエイトト レーニング室を完備するなど様々な設備や機能を 導入しました。優れた施設における練習強化によ り更なる活躍を期待します。



鈴木会長らによるテープカット



完成したアスリートヒルズ